

平成20年度6月補正予算概要

今回の補正予算概要

一般会計	283,130千円
特別会計	1,762,966千円

合計	2,046,096千円
----	-------------

(特別会計・企業会計の補正内訳)

都市計画土地区画整理事業特別会計	732,747千円
下水道事業特別会計	1,030,219千円

小計	1,762,966千円
----	-------------

補正後の予算額

(対前年度同期伸率)

一般会計	24,205,151千円	(1.0%)
特別会計	18,745,819千円	(-10.9%)
企業会計	8,289,405千円	(4.6%)

合計	51,240,375千円	(-3.2%)
----	--------------	-----------

◎ 一般会計(歳出)中の主なるもの

総務費関係

- * コンビニ収納システム開発事業費(税務課) 47,502千円

平成21年度のコンビニ収納の導入に向けて、システムを開発します。

対象税目 市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

- * 過誤納還付金及び還付加算金(税務課) 141,617千円

- ①法人市民税還付金及び還付加算金 67,034千円

平成19年度の納付税額確定に伴い、法人市民税の還付金及び還付加算金を補正します。

- ②税源移譲に係る経過措置(個人住民税還付金) 74,583千円

国から地方への税源移譲に伴う経過措置として、所得の変動による納税負担の増加を調整するために、一定の要件を満たす方について、平成19年度の住民税に限り、負担増分の相当額を還付します。

(財源) 県交付金 35,908千円(県民税徴収交付金)

民生費関係

- * 旧和幸園活用事業費補助金(地域福祉課) 25,000千円

旧和幸園の活用策として、公募により選定された社会福祉法人が行う、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)施設への改修費用に対して補助します。

(財源) 市債 25,000千円

衛生費関係

- * 後期高齢者人間ドック検診費（健康管理センター） 1,875千円

後期高齢者医療制度に加入されている方の人間ドック検診を行います。

《対象》

75歳以上の高齢者のうち後期高齢者医療制度加入直前に敦賀市国保に加入していた者（平成20年度中に加入する74歳を含む。）

（財源） 諸収入 737千円

商工費関係

- * 敦賀港貨物集荷推進事業費（国際交流貿易課） 15,000千円

敦賀港の利用拡大と貨物量の増加を図るため、敦賀港を利用する大口荷主及び物流事業者を対象とした助成制度を創設します。

土木費関係

- * 国道8号道路空間利用事業費（道路河川課） 11,753千円

白銀交差点から気比神宮前交差点までの道路空間利活用について、地元商店街をはじめ市民を交えた検討委員会を設け、基本計画の策定等を行います。

◎ 一般会計（歳入）

県支出金	35,908千円
繰越金	219,070千円
諸収入	3,152千円
市債	25,000千円
<hr/>	
合計	283,130千円

◎特別会計・企業会計(歳出)中の主なるもの

都市計画土地区画整理事業特別会計

- * 駅西地区土地区画整理事業費（都市整備課） 732,747千円

駅西地区土地区画整理事業の中での基幹道路である敦賀駅津内線の整備を行う
うえでの支障物件であるJR施設等の移転補償を行います。

(財源)	国庫補助金	293,034千円
	繰入金	30,613千円
	市債	409,100千円

下水道事業特別会計

- * 公債償還元金（下水道課） 1,030,219千円

後年度の公債費負担を軽減するため、高金利の残債を、低金利の起債に借り換えます。

対象となる起債 年利5%以上の公営企業金融公庫資金

国への申請額 1,030,219千円

(財源) 市債 1,029,900千円（下水道事業借換債）